

That's市民力



発行:長崎市市民協働推進室 〒850-0022長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

THAT'S市民力12月号

- 長崎伝習所の「塾」が決定しました 1
- これって協働? ~ミニ出島~ 1
- 市民活動情熱教室 開催 2
- 市民行動講演会開催 2
- 長崎伝習所まつり 開催 2
- ランタナカフェ開催 2

長崎伝習所の「塾」が決定しました

2月11日(祝・土)、長崎伝習所「塾」企画審査会を開催しました。

来年度長崎伝習所の「塾」として長崎での活動を希望する7つのテーマについて、応募者によるプレゼンテーション、長崎伝習所運営委員による質疑応答などが行われました。

長崎をどうにかして活性化したいという応募者の熱い思いが伝わる提案でしたが、審査の結果、5つのテーマが採択されました。これから4月末まで塾生を募集し、来年の3月末まで活動することになります。

また、長崎伝習所では、東京で

も塾が活動しています。来年度は2つのテーマが活動することとなりました。

興味があるテーマがあったら、一緒に活動してみませんか？

■ 来年度開設塾

「コントラクトブリッジ塾」(牛嶋洋一郎塾長)「アートマニアながさき塾」(内藤修子塾長)「長崎ビワ感動塾」(井上智子塾長)「高島グラバー別邸調査・研究塾」(浅尾賢次塾長)「わが町公園de元気塾」(吉村正春塾長)「東京で長崎ーっ!と叫ぶ塾」(黒沢永紀塾長)「長崎検定塾~もつと長崎ば知ろう~」(小岩寿樹塾長)



応募者による熱いプレゼンテーション

これって協働? ~ミニ出島~

出島和蘭商館跡にある「ミニ出島」は、昭和51年に設置、平成12年に改修されたものです。

来場者からも人気の高い展示ですが、屋外に設置されており、老朽化が著しくなってきたことから、出島復元整備室が長崎工業高等学校建築科に協力依頼し、平成24年度から協働による修復が開始されました。

作業は3年生の課題研究の一環として行われ、生徒たちは現地視察や出島復元整備室からの講義を通して出島についての知識を深め、提供された図面等を基に修復を行っています。これまで平成24年度に5棟、平成25年度に6棟、平成26年度は7棟を修復しました。

両者が協働することで、「授業の一環として制作したものが社会貢献につながる」「ミニ出島の低予算での修復」という双方の目的が実現するだけでなく、来場者へのサービス向上につながるなど相乗効果が生まれています。



- ・授業の一環で制作したものが社会貢献につながる
- ・ミニ出島の低予算での修復
- ・来場者へのサービス向上

※活動の様子はYoutubeでご覧いただけます

市民活動情熱教室開催

1月30日(金)、2月15日(日)、2月28日(土)、市民活動情熱教室を長崎市社会福祉会館で開催し、延べ46人が参加しました。

講師は、NPO法人ミディエイド代表理事の今村晃章氏で、各回のテーマは「共感する人を集めよう」「年に一度はふりかえりをしよう」「上手な会議のススメ」。



研修は、講師の講義だけでなく、参加者同士が各テーマで自分たちの団体が抱えている課題などについて話をしたりしながら進んでいきました。



参加者からは「課題を他団体と共有できた」「再確認する事柄が多かった」「改善方法、そしてそれがなぜ必要なのか、そうすべきなのかが分かりやすかった」という声が聞かれました。

来年度も市民活動に関する研修は定期的に行っていく予定ですので、興味があるテーマの際はぜひご参加ください。また、こんなテーマで開催してほしいという要望があったら、市民活動センターへご連絡ください。

市民協働講演会開催

3月15日(日)に市民協働講演会を長崎市立図書館多目的ホールで開催し、50人が参加しました。

講師は公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン代表理事の今井悠介氏。「すべての子どもに機会を、すべての子どもに夢を～若い世代が企業や行政とともに次の世代のために始めた取り組み～」をテーマに、子どもの貧困問題に対し、学校外教育のクーポンを支給することで教育格差をなくそうとしている団体の取り組みをはじめ、講師自身がこの活動を始めることになったきっかけなどを語りました。



参加者からは、「自分にできることに取り組んでいく努力をしたい」「チェック(成果の評価)が大事。そして、また課題を見つけ解決に向かうしっかりしたスキームが大切だと思う」「若い人たちの発想や行動など新しい感覚で世の中を変えていけるんだと知り、大変興味深かった」という声が聞かれました。



長崎伝習所まつり開催

3月21日(土)、ベルナード観光通りで長崎伝習所の1年間の活動成果の報告会である「長崎伝習所まつり」を開催しました。



今年度長崎伝習所の塾として活動した「キリスト教関連遺産調査塾」「コントラクトブリッジ塾」「東京で長崎ーッ!と叫ぶ塾」の3つの塾をはじめ、塾を卒業し、市民活動団体として活動している3塾などが合計11のブースを設置し、1年間の活動の成果をパネルや模型を使って発表しました。



各ブースとも趣向を凝らした発表で、ベルナード観光通りを通行人の立ち止まり、興味深くパネルや模型を見ていました。



ランタナカフェ開催

1月27日(火)、3月7日(土)にランタナカフェを開催しました。

スピーカーはもってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会会長の中島るり子さんとNPO法人心澄代表理事の宮本鷹明さん。

それぞれ、「お手玉でつながろう! 異世代交流のまちづくり」、「誰のことも一人ぼっちにしない」をテーマに団体の活動内容や活動にかける思いについて、話しました。参加者からは、「自分にできることは何かを考えるいい機会になった」「また参加したい」という声が聞かれました。



ランタナカフェではスピーカーを随時募集しています。こんなこと話したい、自分たちの団体を知ってほしいという方、ぜひご連絡ください。